

ALPHA

U60C/U60 Installation Guide

Nov, 2002

X001ZF0M-02

梱包の中に次の物が同梱されているか、ご確認ください。

部 品	数 量
ヒートシンク	1
クリップ	1
サーマルグリス	1
パッド	1

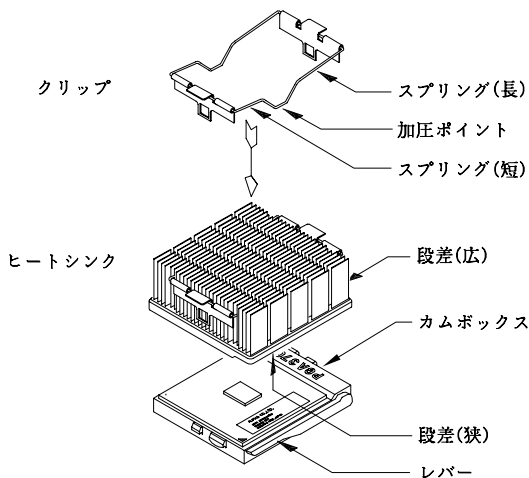
Model

U60C-V25C, U60C-H25C

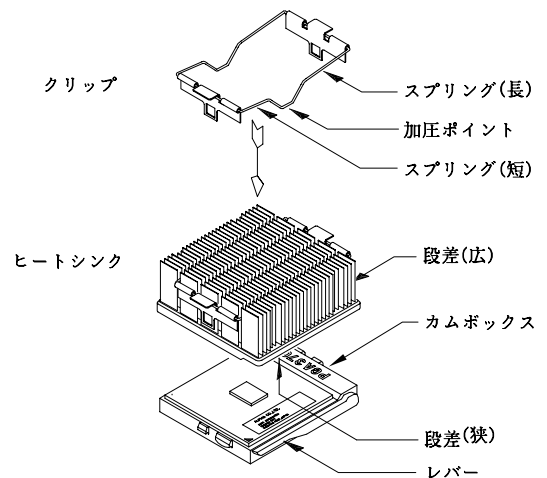
U60-V25C, U60-H25C

- STEP 1** ヒートシンクユニット組立て前に他部品やソケットのレバー等との干渉が無いか確認してください。
ヒートシンク裏面の狭い段差側がソケットのレバー側、広い段差側がソケットのカムボックス側になります。
クリップはソケットに対し必ず下図に示す方向に組み込んで下さい。クリップは非対称で、加圧ポイントが中心からずれています。加圧ポイントは CPU コアの上になければなりません。クリップのスプリングの長い方がベース裏面の広い段差側（カムボックス側）になる様に組付けます。

U60C-V25C, U60-V25C



U60C-H25C, U60-H25C

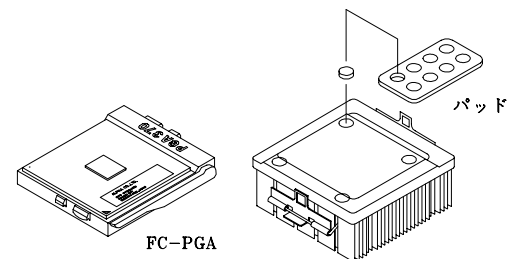


- STEP 2** U60C-V25C, U60C-H25C はベース面に 防錆油 が塗布されています。次項に示すとおり、FC-PGA に使用する場合はパッドを貼り付けますのできれいな布等で油分を取り除いて下さい。

- STEP 3** • FC-PGA に使用する場合
ヒートシンク裏面 4 箇所の丸いマークの位置にパッドを貼付けて下さい。（右図参照）

- PPGA, Athlon, Duron に使用する場合
パッドを貼り付ける必要はありません。

- STEP 4** ヒートシンクと CPU の接触面 おののちにサーマルグリスを薄く均一に塗布して下さい。サーマルグリスの量が多いと性能低下につながりますので注意して下さい。
ボードへのダメージを避ける為、過度に荷重をかけないでください。過度の荷重は設置ミスの原因にもなります。
クリップはソケット タブの正しい位置に引っ掛けてください。



- STEP 5** 電源を入れる前に、ヒートシンクが CPU と傾くことなく設置されているか（ソケットのカムボックスやレバー及び他のコンポーネント等に接触せず、CPU だけに正しく接触していることを）目視で確認して下さい。

information subject to change without notice.